

鳥取市自然資本産業誘致・振興事業 経過報告と今後の予定

2025年12月2日@第5回気高地域振興未来会議 気高町総合支所

AO
GROUP

1

AO GROUP 目次

- 本事業の目的・内容
- これまでの取組と今後の取組
 - (1) 事業主体の形成事業
 - (2) 気高町日光をモデル地区とした調査事業
 - (3) 自然資本産業推進事業

2

AO Group 本事業の目的・内容	
事業目的	地域の自然、資源を活かしながら経済的にも成立する事業を連鎖的に生み出す支援をすること。鳥取市ならではの自然資本事業を集積することで、雇用を生み、移住者や関係人口を増やし、全国から注目される場所になることを目指す。下記の3つのテーマを中心に事業を進める。
<p>(1) 事業主体の形成事業 今後自然資本産業を育成する主体となる協議会のメンバーについて、運営体制を整備する。協議会では、共通の目的を定めると共に、自然資本産業についての理解を深めるため、勉強会やワークショップを実施する。</p>	
<p>(2) 気高町日光をモデル地区とした調査事業 ①現地生態系調査の実施（淡水資源を中心としながら、水門の運用など農業のための自然環境改変を含めた調査） ②現地社会文化調査の実施（地域住民へのヒアリング実施、かつての集落の暮らし） 上記の調査に加え、勉強会やプレモニターツアー等を実施しながら、今後の事業化に向けての検証を行っていく。</p>	
<p>(3) 自然資本産業推進事業 ①産業創出プログラムの企画立案 ②産業創出プログラムに参画する市職員等への研修 加えて、来年度のプログラム実施に向けた情報発信の企画を行う</p>	

3

AO Group 事業概要（目指す成果）	
項目	3年後に目指す姿（成果）
①自然資本産業の育成事業 (自然資本産業：自然や生命を事業の中心に据えた産業)	協議会を中心にして、育成事業を自走する体制ができている <ul style="list-style-type: none"> ・ エーゼログループが蓄積してきたローカルベンチャー育成事業のノウハウを提供し、鳥取版としてローカライズする ・ 地域おこし協力隊制度を起業に活用するノウハウを提供
②モデル地区で、象徴（シンボル）となる事業の実現可能性調査	自然資本産業の中で象徴となる事業が、モデル地区(気高町日光)で実現可能かどうかの調査ができている <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境調査、社会文化調査 ・ 事業の検討（エコツアー事業、内水面漁協の設立等） ・ 拠点の整備検討（宿泊施設等の基本構想提案等） ・ モニターツアーの実施・検証
<p>“鳥取市を自然資本を活かした事業で盛り上げる” (チャレンジャーが集まる場所に) “サステナビリティxイノベーションで「農村から真の持続可能なまち」を実現する” に貢献 (鳥取市のSDGs 未来都市計画)</p>	
<p>■ AO GROUP</p>	

4

AO GROUP (1) 事業主体の形成事業	
これまでの取組(9月～11月)	今後の取組(12月～2月)
<p>11/5 @気高町コミュニティセンター 自然資本推進協議会(仮称) 設立準備会開催 (出席者) *** 順不同</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県 ・鳥取市 ・鳥取銀行 ・山陰合同銀行 ・鳥取信用金庫 ・鳥取大学 ・公立鳥取環境大学 ・日光里山づくり推進協議会 ・エーゼログループ <p>協議会の設立趣旨を改めてご説明 協議会としてどのような取組ができるか ワークショップを開催</p>	<p>12/26 @鳥取市役所 自然資本推進協議会の正式発足会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設立趣意書の承認 ・会則の承認 ・京都大学大学院准教授 山口敬太先生講演 (地域の自然、景観、文化を活かしたまちづくりを学ぶ) <p>1/27 @気高町コミュニティセンター 第二回協議会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の取組経過報告 ・来年度の取組経過報告 ・長岡技術科学大学准教授 株式会社ういるご代表 山本麻希先生講演 (野生動物と人間の共存について学ぶ)
<p>優れた専門家に参画頂き、合理的根拠に基づいた施策を目指す</p>	

5

AO GROUP (2) 気高町日光をモデル地区とした調査事業	
これまでの取組(9月～11月)	今後の取組(12月～2月)
<p>10/6モニター事業実施@気高町日光 “鳥取・西粟倉流域生態系管理を学ぶツアー” 参加者 11名(大手企業など) 北海道大学名誉教授の中村太士先生をお招きし、鹿野「鳥の劇場」にて、講演会を開催(聴講者 50名以上)</p> <p>生態系環境調査を実施(水生生物) 日光集落にて、たも網、かご網調査を実施 成熟したニホンウナギ、ギンブナ等捕獲</p>	<p>1/6 PM -7 AM 研究者会 @気高町日光 中村太士先生の訪問に合わせ、各研究者が日光でできる研究テーマについて議論</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取大学農学部生命環境農学科准教授 山崎由理先生(環境と調和した営農管理) ・鳥取大学工学部社会システム土木系学科 環境計画研究室教授 宮本善和先生 ・鳥取大学名誉教授 日置佳之先生 ・香川高等専門学校 建設環境工学科准教授 高橋直己先生(魚道の専門家) ・中央大学法学部教授 海部健三先生 (ウナギの生態、資源管理の専門家) <p>1/7 PM 環境保全型農業勉強会@気高町日光 株式会社坂ノ途中との勉強会 生態系環境調査 水位計、水質計の設置・モニタリング 環境DNAによる魚類調査(種数、密度の把握) 獣害の把握 社会文化調査</p> <p>12/4 日光集落の皆さんへのヒアリング実施予定</p>

6

これまでの取組(9月～11月)	今後の取組(12月～2月)
<p>10/8 @鳥取市役所 LVS(ローカルベンチャースクール) 関係者打合せ会実施 本事業について関係者にご説明</p> <p>11/26@鳥取市役所 LVS研修 1 回目実施 テーマ：地域おこし協力隊制度を活用した産業創出の制度理解 協力隊制度の仕組み・起業型協力隊の制度的特徴を理解し、鳥取市での導入可能性を検討 参加者 14名にて実施 ワークショップテーマ 「鳥取市で「起業型協力隊」を活用した起業支援プログラムを設計しよう」 (各チームに分かれて発表まで)</p>	<p>LVS研修2回目以降の予定</p> <p>12/25 @鳥取市役所 テーマ：広報の設計 広報・募集設計を学び、鳥取市版のメッセージ戦略を構築</p> <p>1/21@気高町支所 テーマ：企画と選考プロセスの設計 応募から採用までのプロセスを体系的に設計し、効果的な選考・育成方法を検討</p> <p>2/12@鳥取市役所 テーマ：伴走支援プロセスの設計 採用後の協力隊起業者が地域に根付き事業を成長させるための伴走支援体制を構築</p> <p>2/18@鳥取市役所 テーマ：支援体制の設計 行政・民間・金融機関が協働する持続的な支援体制を構築し、「鳥取版ローカルベンチャースクール」の実施計画を完成させる。</p>

7



8